



みどりと水鳥の里

YAMAGUCHI

山口まちづくり推進協議会だより

さわやか

第 23 号

回覧

平成 29 年 4 月 30 日 発行

発行：山口まちづくり推進協議会

事務局：山口まちづくりセンター

Tel: 04-2924-1224

祝 卒業 入学 新たな道に希望と夢を

山口地区の小中学校で卒業式が行われ、卒業生が思い出の詰まった学び舎を巣立ち、新たな一步を踏み出しました。3月15日(水)は中学校。厳肅な雰囲気の中で肅々とプログラムが進み、保護者や在校生らが見守る中、卒業生一人一人に卒業証書が手渡されました。最後の学活終了後、別れを惜しむように先生方の回りに集まり写真を撮ったり、談笑したりし、晴れ晴れとした表情で母校を後にしていました。

23日(木)は小学校。卒業証書授与では、担任の先生から名前を呼ばれ、大きな声で「はい」と返事をする姿は自信に満ちあふれ、とても誇らしげでした。また、呼びかけ形式で行われた在校生との「別れのことば」では、合唱の中で卒業生が涙する感動的な場面もありました。夢に向かって挑戦し続け、立派な大人になってほしいですね。

桜の花もこの日を待ってくれました。4月は期待に胸を膨らませた新1年生の入学式です。

4月8日(土)は中学校、朝方の雨も何とか止みました。新入生たちは少し大きめの制服に身を包み、先輩たちから暖かく迎えられ、緊張した面持ちで式場に入場しました。生徒呼名でも大きな声で返事をする事ができ、中学生活の第一歩を踏み出しました。

10日(月)は小学校、好天に恵まれました。保護者としてしっかり手をつなぎ、真新しいランドセルを背負って初登校、ちょっと緊張気味に校門をくぐりました。これから6年間、いよいよ新しい生活のスタートです。地域の人たちにも見守られながら、元気に成長していくことでしょう。



在校生のアーチをくぐると、いよいよ新たな門出です。



毎日通った学び舎、名残惜しそうです。



新入生は真新しく少し大きめの制服。



パパと手を繋ぎ、記念撮影の順番待ち。

安全で安心なまちづくりの実現に向けて 平成28年度 山口地区安全・安心推進大会が開催されました

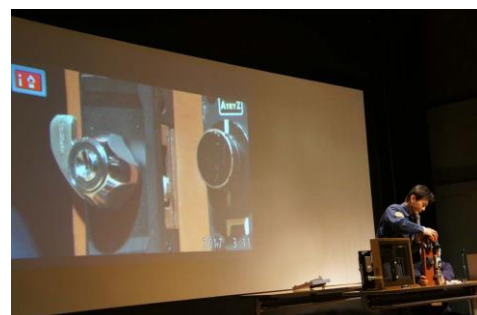
3月11日(土)、山口まちづくりセンターにおいて、平成28年度山口地区安全・安心推進大会(主催:山口まちづくり推進協議会、山口地区安全・安心推進大会実行委員会、共催:山口地区自治連合会、防犯協会山口支部、山口交番連絡協議会、協力:山口地区民生委員・児童委員協議会)が開催され161名と多くの参加がありました。

第1部の式典では、市長はじめ来賓の挨拶と大会宣言が行われました。

第2部は、所沢警察署生活安全課による「空き巣を防ぐための環境づくり」「振り込め詐欺に注意」について、具体的な犯罪事例を挙げての講演がありました。

第3部は(株)ジェイクライブによる「侵入手口と防犯対策」として、空き巣を防ぐ鍵の使い方などの実演をしながら説明がありました。鍵を掛けることは当然ですが、お互い隣近所の声掛けも大事です。自分だけは大丈夫との思いが一番危険だということです。

振り込め詐欺も空き巣も「まさか自分が」という目に合わないよう、地域で一体となって防ぐよう取り組んで行きましょう。



鍵の安全な保管方法や安全性の高い鍵について実演と説明がありました。

山口地区自治連合会 「そなエリア東京」で防災体験研修

2月8日(水)、山口地区自治連合会は東京臨海広域防災公園の中にある「そなエリア東京」で防災体験の研修を行いました。目玉は「首都直下72hツアー」、震災直後、生死の境目となる72時間をどうやって生き延びるかを疑似体験します。数名のグループごとにタブレットから出題される問題を解きながら、音響・照明・映像を駆使して再現された震災直後の街の中を進み、全員なんとか無事に避難場所までたどり着くことができました。

帰りのバス車中では、今回の体験研修の感想をはじめ、東日本大震災の被災地に支援に行き悲惨な状況を目の当たりにした体験談にも及びました。山口地区には独自の防災訓練を行っている自治会・町内会もあり、「自分の自治会・町内会は自分たちで守る」という頼もしい姿勢が感じられました。



皆真剣な表情。近くでは火災も発生、状況判断を間違えると生き残れません。



建物が傾き、電線が垂れた震災直後の街の中を避難場所に向けて進みます。



山口地区の自治会・町内会長など34名が参加しました。

祝 山口とこしゃんくらぶ 第200回

「山口とこしゃんくらぶ」(共催:山口地域包括支援センター・山口公民館、内容は本紙「山口地区の催し物情報・参加者募集」をご覧ください)は、平成20年3月に介護予防教室として発足、今年で9年目に入り、1月27日(金)には第200回を迎えました。現在は、サポータが中心となって運営されており、山口まちづくりセンター以外でも岩崎3号、さくら荘、山口団地などで、それぞれのサポータにより教室が開かれています。

この日は始めに記念セレモニーがあり、仲センター長から10名のサポータへ感謝状が手渡されました。セレモニーの後には、幅広い年代の参加者30名が元気はつらつと体操、心地よい汗をかきました。



仲センター長からサポータへ感謝状。

地域・学校・子どもを繋ぐ 山口小の見守り感謝会

3月7日(火)、山口小で「登下校見守りのみなさんに感謝する会」が開かれました。体育館で行われたセレモニーと全校児童による「ベストフレンド」の合唱披露の後は、場所を移して、先生方と見守りの人たちの意見交換会、その後は幼い1,2年生との楽しいふれあい会が行われました。

話は変わりますが、山口地区の中学生は挨拶が立派なので感心したという話を聞いたことがあります。生徒会でも「私たちもきちんと挨拶をしよう」との提案がされたと聞きました。これらは、山口小、泉小、椿峰小で声掛けをしながら日々見守りをしている皆さんの活動が原点ではないでしょうか。



全校児童による「ベストフレンド」の合唱は子どもたちと見守りの人たちの心を繋ぎ、美しく響き渡りました。

祝 マチエコ動画コンテスト 山口地区から2作品が入賞

2月13日(月)、市役所1階市民ホールにおいて、所沢市が募集したマチエコ動画コンテスト※の表彰式があり、山口地区在住者が応募した次の作品2件が優秀賞に選ばれました。

神藤年三氏制作「みらいに残したいマチへく地域環境自治活動」

朝川博明氏・粕谷雅子氏制作「エネ・グリ・ぐるり」(朝川氏は北秋津在住)

神藤氏の作品は、ゆったりとした山口の自然映像を背景に、市民と行政が協力して環境と自然を守っている様子を描いています。また、朝川氏・粕谷氏の作品は、親子の対話により、エネルギー、みどり、資源循環の観点からマチごとエコタウン所沢構想を紹介しています。

※「マチごとエコタウン所沢構想」を広め、一人ひとりのエコ実践につなげることを目的に、所沢市が「未来の子どもたちに残したいマチへくマチごとエコタウン所沢」をテーマとした動画を募集。受賞作品は所沢市のホームページで、「マチエコ動画コンテスト」を検索すると見ることができます。



受賞インタビューに答える神藤氏(写真提供:所沢市環境政策課)

シリーズ⑳ 行って見よう 山口の自然と歴史 もっと知ろう! 山内 (さんない)・新堀 (にいぼり) その2

今回は山口観音の法要についてご紹介しましたが、今号では寺や境内にある様々な資料や文化財など、主な見どころをご紹介しますので是非ゆっくり散策してみてください。

昔は現在の所に観音堂があって、更に東方 1 キロメートルの元寺の地（現在の新堀）に金乗院があったといわれています。現在の本堂は宝暦年間（1751～1763）に第 18 世亮盛（りやうせい）和尚の代に再建され（10 間 4 面）造りで見事なものです。さて本堂の天井の鳴き竜は良雪の筆にして日光のそれとともに有名です。ご存知の方は少ないのではないのでしょうか。

江戸時代に残された『山口詣で歌と発句』によると、「山口観音へ参詣致すと、本堂は金銀朱玉を散りばめている様子で朝夕もかわらない読経の声に天人も空から舞い降り、菩薩もご来迎なさるかと思うほど荘厳」と書かれています。また千手観音の縁起によると、元弘 3 年庚申（1333）新田義貞公が鎌倉攻めのときに勝利を誓った戦勝祈願文が伝えられ、年号元弘 3 年 5 月 15 日と書かれた義貞の花押があります。また、境内には義貞誓いの桜と呼ばれる桜の木や霊馬堂があります。

当時、祈願などには実際の働き手となった生きた馬が奉納されることがありました。その後、祈願には絵馬などが使われるようになり、今の世に伝えられています。



元弘3年(1333)に新田義貞が寄贈した
霊馬堂(右)。(昭和11年に改修)

参考：山口民俗資料館主催 歴史勉強会『新田義貞鎌倉攻めの道』（平成 28 年 9 月 25 日、講師：広沢謙一先生）の資料によると、「5 月 11 日は小手指ヶ原の合戦そして 12 日は久米川の合戦、13 日～14 日は戦い無く翌 15 日～16 日は府中分倍・関戸河原の合戦一時堀兼迄引き退くが、再び 16 日、第二次分倍の合戦後、17 日～18 日鎌倉を包囲 22 日に鎌倉幕府滅亡となる」とある。

次回は弘法大師様が山口を通られた頃の云い伝えや山口観音の見どころなどご紹介予定です（お楽しみに！）

お知らせ：広報委員会では、「行って見よう 山口の自然と歴史 もっと知ろう！」のシリーズ①から⑳、および山口の伝統文化である岩崎彫獅子舞や山口民俗資料館勉強会の紹介記事を 1 冊にまとめた「さわやか」特集号（発行日 3 月 31 日）を発行しました。ご希望の方には山口まちづくりセンターでお渡ししていますので、どうぞ。

山口地区環境推進員協議会（地域環境部会）からのお知らせ：春の「環境美化の日」は 5 月 28 日（日）です。市内全域で一斉美化清掃活動が実施されます。また、6 月 4 日（日）には山口まちづくりセンターで春の「もったいない市」が開催されます。皆様のご参加・ご協力をよろしくお願い致します。

山口地区の催し物情報・参加者募集

催し物の名称・主催	日時・場所・内容	募集内容・申込み
フラワーアレンジメント教室～生活の中に花を飾ろう～ 主催：山口公民館	日時 6月8日（木）～12月26日（火）全7回 午前10時～11時 場所 山口まちづくりセンター 詳細は山口まちづくりセンター（Tel.2924-1224）にお問合せ下さい。	対象 成人（先着 20 名） 申込み 5月11日（木）午前9時から山口まちづくりセンター 参加費 初回 2,000 円、2 回以降各回 1,500 円
みんなで踊ろう夏祭り 主催：山口公民館	日時 5月28日、6月11日、25日、7月2日（各日曜日）13時30分～15時30分 場所 山口まちづくりセンター	対象 子供から大人まで 申込み 山口まちづくりセンター（受付中） 参加費 無料
子育て広場 共催：母子愛育班・更生保護女性会・民生委員児童委員協議会・山口公民館	日時 5月10日、6月7日、7月5日（第1水曜日）午前10時～12時 場所 山口まちづくりセンター 内容 乳児の子育て支援と交流	対象 乳児とその保護者 申込み 当日、直接お越し下さい。 参加費 無料
山口子ども文庫おはなし会 共催：山口子ども文庫おはなし会・山口公民館	日時 本の貸し出し：5月6日、13日、20日、27日、6月3日、10日、17日、24日、7月1日、8日、15日、22日（原則毎月第1週～第4週の土曜日）午前10時～12時 おはなし会：5月6日、6月3日、7月1日 午前11時～ 場所 山口まちづくりセンター	
こども囲碁教室 共催：山口囲碁クラブ・山口公民館	日時 5月6日、20日、6月3日、17日、7月1日、15日（それぞれ土曜日）午前9時～11時 場所 山口まちづくりセンター	対象 小学生・中学生 申込み 当日、直接お越し下さい。 参加費 無料

ツキイチ交流会フィーカ 主催：山口公民館	日時 5月18日(木)午前10時30分～ 場所 山口まちづくりセンター 内容 子育て中の方なら、どなたでも参加できるフリースペース。情報交換の場として、おおいにご活用下さい。	対 象 子育て中の保護者。お子様連れの方もOKです。(ただし保育はありません)
おしゃべり健康サロン 共催：保健センター健康づくり支援課・山口公民館	日時 5月10日、6月14日、7月12日(第2水曜日)午前10時～12時 受付は9時30分～ 場所 山口まちづくりセンター 内容 ストレッチ体操、健康ワンポイント勉強会など	・体操があるので飲み物をご持参下さい。 問合せ 保健センター健康づくり支援課(Tel2991-1813)
出張健康相談 主催：保健センター健康づくり支援課	日時 5月10日、6月はお休み、7月12日(奇数月第2水曜日)午後1時30分～3時(受付) 場所 山口まちづくりセンター 内容 保健師・栄養士による健康相談、血圧や体脂肪の測定	問合せ 保健センター健康づくり支援課(Tel2991-1813)
山口とこしゃんくらぶ 共催：山口地域包括支援センター・山口公民館	日時 5月12日、26日、6月9日、23日、7月7日、21日(原則第2、第4金曜日)午後1時50分、受付は午後1時30分～ 場所 山口まちづくりセンター 内容 高齢者が元気になるための椅子に座ってもできる体操です。	申込み 不要 どなたでも大歓迎！ 問合せ 山口地域包括支援センター(Tel2928-7525) 参加費 無料 持ち物 飲み物、汗拭きタオルなど
地域交流会めくもい広場 主催：山口公民館	日時 5月17日(水)、6月16日(金)、7月19日(水)午前10時～12時 場所 山口まちづくりセンター 内容 交流と仲間づくり	対 象 高齢者と障害のある方 申込み 当日、直接お越し下さい。 参加費 100円(当日いただきます)
図書館おはなし会 主催：所沢図書館椿峰分館	日時 5月13日、27日、6月10日、24日、7月8日、22日(土曜日)午前10時30分開始 内容 すばなし、てあそび、絵本読み聞かせ、工作など 場所 所沢図書館椿峰分館	対 象 4歳以上(保護者の方も一緒に) 問合せ 椿峰分館(Tel2924-8041)
図書館親子おはなし会 主催：所沢図書館椿峰分館	日時 5月17日(水)、6月4日(日)、7月19日(水)午前11時開始 内容 てあそび、わらべうた、絵本読み聞かせなど 場所 所沢図書館椿峰分館	対 象 0歳から3歳まで(保護者の方も一緒に) 問合せ 椿峰分館(Tel2924-8041)
アンサンブル小さな木・コンサート	日時 5月28日(日)午後1時30分～3時 場所 椿峰コミュニティ会館 別館 ホール 出演 アンサンブル小さな木 内容 こどもから大人まで気軽に吹奏楽演奏を楽しもう	対 象 こどもから大人まで 参加費 無料 問合せ 椿峰コミュニティ会館 別館(Tel2923-7922)
山口地区クラウドゴルフ大会 共催：所沢市体育協会山口支部・山口公民館	日時 6月11日(日) 場所 狭山湖運動場	参加費 無料 申込み 詳細は4月回覧の文書をご覧ください。
山口民俗資料館 勉強会 主催：山口民俗資料館	日時 5月21日(日)午前10時～12時 開場9時30分 場所 山口まちづくりセンターホール 仮題 所沢の地名が初めて出た文献『廻国雑記』を読む 文明18年(1486)、京都聖護院の道興上人は、所沢市内観音寺へ訪れ来たとき「ところいも」を食べたと『廻国雑記』に記している。勉強会では、武蔵国から甲斐国を部分購読。6月9日(金)には道興上人を偲ぶ甲斐国日帰りバス旅行を計画中です。	参加費 300円(資料代など) 申込み 予約不要。当日、直接お越し下さい。 講 師 広沢謙一氏

山口民俗資料館の開館日変更のお知らせ 第1日曜日、第3土曜日、第2・4木曜日

3月31日、山口まちづくりセンター職員の牛窪範子さん、臨時職員の岩岡久仁子さんが退職されました。日頃いろいろとお世話になり、ありがとうございました。後任として、4月1日から、高橋愛美さん(センター職員)と吉田優美さん(臨時職員)が着任しました。よろしくお願いいたします。

編 集 後 記

熊本地震から1年、あらためて自然災害の恐ろしさを思い起こします。「そなエリア東京」には熊本地震の体験に基づいた教訓が掲示されていました。その中に「日頃からまちづくりに取り組む地区は人の繋がりが強く、災害にも耐えられる」という一文を見つけ、山口もかくありたいと思いました。

広報委員：新居亨一(地域環境部会)、神藤年三(地域コミュニティ部会)、前田克夫(地域福祉部会)、川崎幸美(青少年育成部会)、遠藤健志(学習文化部会)

